

執筆者紹介(掲載順)

- 加藤慶一郎 本学総合経営学部教授・本館館長
中谷 伸生 関西大学文学部教授
徳光 正子 株式会社花外楼女将
圓井愼一郎 圓井雅選堂店主
明尾 圭造 本学公共学部准教授・本館主席学芸員
武知 京三 近畿大学名誉教授
鍛冶 博之 徳島文理大学総合政策学部准教授
須賀 博樹 青山学院大学院文学研究科博士後
期課程満期退学
谷内 正往 本学総合経営学部准教授
小田 忠 近世史家
- 運営委員(五十音順)
- 明尾 圭造 本学公共学部准教授・本館主席学芸員
石上 敏 本学経済学部教授・本館副館長
石黒 亜維 本学総合経営学部講師
加藤慶一郎 本学総合経営学部教授・本館館長
坂口 正彦 本学経済学部講師
谷内 正往 本学総合経営学部准教授
橋爪 幸彦 本学学術研究事務室長
長谷川孝好 本学事務局長

編集後記

▼平成30年度「はかりの文化史」が現在開催中の折も折、キログラムの定義が国際キログラム原器によるものから、「原子の数」に基づくものになるというニュースが飛び込んできた。▼もともと、キログラムの定義は「水1リットルの質量」だったが、気圧と温度により質量が変化するうえ、気圧そのものにも質量がふくまれているため、直径・高さともに約39mmの円柱形の、プラチナ(白金)90%、イリジウム10%からなる合金製の金属塊を国際キログラム原器とし、世界各国にはそれを複製し配布、保管されていたのである。▼日本のキログラム原器もお役御免になる。どこかの博物館に保管されるのかと思っていたら、共同通信の報道によると、「非常に優秀な分銅として新たな役割を果たす予定だ」ということである。▼いずれにせよ、普段は縁遠い理系の世界が急にみじかになった気がする展覧会だった。

(岡村良子)

大阪商業大学商業史博物館紀要 第十九号

平成三〇年十二月一〇日

編集・発行 大阪商業大学商業史博物館

〒577-8505 東大阪市御厨栄町四一―一〇

☎〇六(六七八五)六一三九

印刷・製本 株式会社ライジングサン

〒599-8234 堺市中区土塔町七九―四

☎〇七二(三三二〇)七五〇三